

社会福祉法人九曜会・事故報告一覧

報告期間 令和3年4月1日～令和3年4月30日

報告件数	市津学園	0 件	千原厚生園	7 件	たかね園	2 件	こころふる浜野	0 件
拠点	1 件		あんの里	0 件	びいどろ	0 件	法人全体	10 件

内容報告

	発生日	内容概略	対応経過	解決
千原厚生園	4月1日	12:53職員が点呼を行って居る際、居室よりバキバキと音がしたため訪室すると、ご利用者が自室の壁の腰板を剥がし細かく砕いていました。	声掛けを行いましたが、興奮状態であったため、無理に制止は行いませんでした。その後、職員に剥がした腰板を渡しに来たので、一緒にゴミ袋に入れ処分の準備を行いました。以前に壁紙を剥がした際、腰板が少し浮いてしまったことが気になり、そのような行為に及んだものと推測されます。20時頃、再び壁を剥がす行為があり、職員と片づけを行った後は落ち着いて朝まで就寝されています。ストレス解消の為の行為とも考えられるので代替えの活動の提供を検討します。	済み
	4月2日	22:00、竹寮洗面台前の長椅子に重なった板が置いてあるのを発見しました。各居室を確認すると、ご利用者は就寝中でしたが、居室の押し入れの下の段の仕切り板が無くなっていました。	壊れた仕切り板は処分しています。当該のご利用者は衣類や壁紙などを千切り、破損する行為が続いている為、ケース会議を開きました。病院の受診や活動と作業の提供を行い、情緒の安定を図れるよう支援していきます。	済み
	4月11日	朝食の前、先入りするご利用者を食堂に誘導し、席にて投薬を行う際に、他のご利用者の薬を間違えて投薬してしまいました。投薬を行った職員は気付いておらず、他職員からの報告で誤薬に気付きました。	誤薬に気づいた直後、看護師に連絡をし指示を仰ぎました。誤薬されたご利用者には必要な投薬を行い、水分を多めに摂取して頂きました。その後の体調について十分に注意をし様子観察を行いました。	済み
	4月17日	日中、居室より出てきたご利用者の左眉に青い内出血と3mmほどの裂傷、出血、患部が腫れているのを職員が発見しました。その場では、一時的な処置にとどめたものの、2日後になり腫れが肥大している様に感じられた為、通院対応を行いました。	通院の結果、詳しい検査は行えなかったものの、経過観察を行い、異常が見受けられれば再度通院するようにとの診断でした。当該のご利用者は居室の入口付近に座っていることが多いことから、扉の開閉時の取っ手部分や他のご利用者との接触が怪我の原因として推測されます。居室の入り口付近に座っている場合は、廊下の長椅子やホール等、接触する可能性が少ない場所に誘導を行うようにします。行動特性上、移動が困難な場合は近くにいる他のご利用者の行動と扉の開閉に注意をしています。今後は比較的軽い症状と見受けられる場合でも、原因が不確かな際は特に慎重に判断を行います。	済み

	4月22日	6:00頃夜勤明けの職員による起床時の検温の際、右上眼瞼に3.0cm×1.5cmの内出血が出来ているのを発見しました。	看護師および副施設長へ怪我の報告を行い、通院の指示を受けました。受診の結果、経過観察との診断を受けました。保護者には診断結果と共に事故の経緯の報告と謝罪をしました。当該のご利用者は夜間帯に他のご利用者の布団に入り、一緒に就寝する様子が見られていた為、就寝中に誤って接触してしまったか、または他のご利用者から対象とされることがあり、頭を掴まれた時に痣となってしまった可能性が怪我の要因として推測されます。今後は他のご利用者の対象となてしまわぬよう、ご利用者同士の距離感に注意をしていきます。	済み
	4月29日	朝食後、食堂から梅寮に戻るご利用者が右足を引きずっている事に職員が気付きました。寮内にて確認すると右足小指付近に痣・腫れを発見しました。	看護師と副施設長へ報告を行い、病院を受診したところ、第5趾基節骨骨折との診断を受け、シーネにての対応となりました。保護者には、事故の経緯を報告、謝罪し診断結果をお伝えしました。骨折をされたご利用者は素足で歩かれることが多く、その際に障害物にぶつけてしまわれたか、不安定時に何かを蹴ってしまったことが怪我の要因として推測されます。今後は素足での歩行は危険な為、上履きを履いて過ごしていただきます。ご利用者が不安定な時は職員が見守りを行い、怪我の防止に努めています。	済み
	4月29日	21:45、充電コードが付いた状態のゲーム機を手に持つご利用者が居室より出て来られ、職員にゲーム機を手渡してきました。確認すると電源が入らないようで画面上部の一部のみが点灯しており、壊れている事が判明しました。	翌朝の朝礼にて職員に周知しています。保護者には、状況説明と謝罪をしました。当該のご利用者はゲーム機の画面を舐めてしまうことがあります。保護者より提供されているプラシートを画面に貼って保護していますが、折り目部分が覆われておらず、そこから唾液が混入してショートしてしまったと推測されます。	済み
たかね園	4月2日	15時頃、正面玄関のソファーに座っているご利用者を担当職員が確認していますが、15:10、所在が確認できませんでした。周辺やバス内を確認しましたが、姿がなく数名の職員と捜索をしています。15:15、2階のベランダにてご利用者を発見し周辺の確認を行うと、2階の中央の部屋の窓ガラス下部分が割れている状態でした。	窓ガラスは中心に強く衝撃を受けた破損があり、放射線状に亀裂が入っている状態でしたが、飛散はしていませんでした。その場にいたご利用者にも怪我はありませんでした。その場にいたご利用者と窓ガラス破損についての関連性が不明のため、施設会計にて窓ガラスの修理を行っています。そのご利用者は以前より2階に強く興味を持つ傾向にありましたので、行動の予測も踏まえ、ご利用者の所在確認を行っていきます。	済み
	4月22日	16時20分頃、帰りのバス送迎時、ご利用者の乗降場所である路線バスの停留所の路肩にバスを寄せて停車をしようとした際、近くにあった「坂道あり」の標識に車体の左後方の下の部分を擦ってしまう事がありました。	ご利用者2名が乗車をしていましたが、怪我はありませんでした。事故の報告を園と警察に行い事故処理を行っています。乗車されていたご利用者の保護者にも連絡をして状況の説明と謝罪を行っています。帰宅後のご利用者の様子についても変化はないとの事でした。今後の対応として、バスを道路の端に寄せて止まる際、右・左折する際や車とすれ違う際には車体の前後・左右・後方の確認を徹底していきます。	済み

拠点	4月4日	夕食後、ご利用者が自室へ戻りましたが、しばらくして職員が様子を見に行くと自室からいなくなっていました。防犯カメラで確認をしたところ、風呂桶と靴を持って下り方面へ歩いていくご利用者を確認したため、捜索を開始し、近隣の飲食店付近で保護しました。	こまめな見回りが必要ではありますが、全ての時間において所在確認をすることは困難であること、また、ご自身で鍵を開けて出て行くことができるご利用者であることから安全面を配慮し、後見人に確認した上で外から施錠し対応していくこととなりました。	済み
----	------	--	---	----

社会福祉法人九曜会・苦情報告一覧

報告期間 令和3年4月1日～令和3年4月30日

報告件数	市津学園	0 件	千原厚生園	0 件	たかね園	0 件	こころふる浜野	0 件
拠点	0 件		あんの里	0 件	びいどろ	0 件	法人全体	0 件

社会福祉法人九曜会・事故報告一覧

報告期間 令和3年5月1日～令和3年5月31日

報告件数	市津学園	1 件	千原厚生園	3 件	たかね園	2 件	こころふる浜野	1 件
拠点	0 件	あんの里	0 件	びいどろ	0 件	法人全体	7 件	

内容報告

	発生日	内容概略	対応経過	解決
千原厚生園	5月14日	19:25頃のコーヒータイム時、ご利用者に座るよう声掛けすると、以前骨折した事のある右手を床について座られました。念のため右手を確認すると、右手薬指第2関節付近が赤紫色に腫れているのを発見しました。	看護師に連絡し状況を報告、湿布での処置をし、翌日に通院の指示を受けました。レントゲンの結果は問題無く、突き指と診断されました。固定の必要はなく、痛がる様子が見られる時は湿布で対応するようにとの医師からの指示でした。当該のご利用者は靴や衣類の着脱時に壁に手を突いたり、周囲の物を叩く様子が見られる為、その時に突き指をされたと思われますので、そのような場面では職員が介助および見守りを行っていきます。	済み
	5月16日	20:30頃、居室より大声が聞こえた為、職員がその居室を確認すると、ご利用者の後頭部から出血と裂傷を確認しました。怪我をされたご利用者からの訴えでは、同室のご利用者に押され転倒し、右後頭部をベットの角にぶつけたとのことでした。	直ぐに通院し、頭部CT撮影とステープル2針の処置を受けました。CT検査では異常はなく、1週間後に抜去の為通院する様にとの診察を受けました。事故のあった直前にお互いの私物についてのトラブルがあり、職員が仲介し一旦は鎮静化したものの、同室である為に再燃したものと思われます。両ご利用者の関係性は良好とは思われないため、居室の変更を行いました。	済み
	5月22日	16:15頃、職員が竹寮居室にて衣類整理を行っていると、隣の居室から破壊音のような大きな音が聞こえてきました。訪室し確認すると居室ご利用者が室内全部の畳の下の発砲スチロールを取り出し割っている所を発見しました。	発見直後、足元が危険なのでご利用者には居室から出て頂き、上席者への報告を行いました。居室の写真を撮り、その後、ご本人と共に居室の片づけを行いました。要因として、前日にも畠1枚の発砲スチロールを破損して、残りの畠の下も気になってしまったと思われたため、代替えの段ボールを提供すると細かくちぎっており、そのまま夕食まで落ち着いて過ごされていました。	済み
市津学園	5月13日	雨天の為、受注班のご利用者を作業棟へ移動させるため、マイクロバスを敷地内の駐車場から玄関前へ移動するためにバックで走行している際に、マイクロバス左後方上部を市津学園コンクリート壁に接触させてしまいました。	ご利用者は乗車していなかった為、怪我などはありませんでした。管理者は外出中であったため、帰園後に報告を行っています。走行には支障がないことから、修理には出さずに送迎を行っております。今後は周囲の状況と障害物の確認をしっかり行い、運転をしていきます。	済み

たかね園	5月4日	17:49、放課後等デイサービスの自宅送迎中、自車が十字路を右折する際に対向車線で左折する車を右から避けるように直進してきた車両に気付かず、施設車両左前方と相手車両の右後方が接触してしまう事故が起きています。この事故で怪我をされた方は利用者、相手の車輌に乗車をしていた方、職員を含め、おりませんでした。	事故直後に怪我人の確認を行い、ご利用者、相手車両の方、職員共に怪我はありませんでした。警察に通報を行うと共に、園へも状況の説明と代替の送迎車の派遣を依頼しています。また、乗車されていたご利用者の保護者には介助職員より状況の説明を行い、代替の車両にて御自宅まで送迎をしています。帰宅後のご利用者の様子については変わりなく過ごされていましたとのことでした。今後の対応についてですが、交通量の多い場所で注意が散漫になってしまった事が原因と考えられますので、運転中の周囲確認を徹底していきます。	済み
	5月9日	当日は日曜日で園に職員は不在でしたが、近隣の方が御好意で花壇のツツジの生垣を携帯式のヘッジトリマーで刈っていました。その際に、路上の段差でバランスを崩し、手に持っていたヘッジトリマーを脇に止めてあつた千原厚生園から借用していたマイクロバスに当ててしまい、マイクロバスの前のバンパー右側に長さ2cm程の傷ができてしまいました。	当日は休日で連絡が取れなかったこともあり、週明けに近隣住民の方から管理者に直接、状況の説明と謝罪がありました。今回の破損について自ら修理をすることを申し出て下さいましたが、園の草刈りを御好意でして下さっていたこともあり、修理については事業所で対応をすることと今後は職員がいる際に作業をしていただけるようお伝えをしています。	済み
こころふる浜野	5月31日	8時30分頃、送迎を行っていた際、ご利用者の乗降を行うため、一時停車を行おうと車両を寄せた際、左スライドドア付近がガードレールと接触する事故がありました。	接触箇所を確認すると左スライドドアからバンパーにかけて傷がありました。ご利用者や同乗者に怪我は無く、走行にも支障が無かったため、同車にて送迎を継続しました。施設へは電話にて報告を行い、管理者より警察への通報、対応の指示を受け、警察への通報と現場対応を行いました。また、保険会社に連絡を行い、ガードレールの修繕の要否について問い合わせを行っています。車両は修繕の必要があるため、レンタカーを手配し、修理を行うこととしました。今後は周囲の障害物に注意を払うようにし、過度に車両を幅寄せすることのないようにしていきます。	対応中

社会福祉法人九曜会・苦情報告一覧

報告期間 令和3年5月1日～令和3年5月31日

報告件数	市津学園	0 件	千原厚生園	0 件	たかね園	0 件	こころふる浜野	0 件
	拠点	0 件	あんの里	0 件	びいどろ	0 件	法人全体	0 件